

徳島市八万南小学校

1 学校の概要

①児童数 584名

②めざす子ども像

- (1) 健康で明るい子ども・・・健康
- (2) 進んで学習する子ども・・・学習
- (3) 根気強くやりぬく子ども・・・根気
- (4) なかよく助け合う子ども・・・協力
- (5) 自分の行いに責任のもてる子ども・・・責任

③環境目標・テーマ

学校生活における「ゴミ」「電気」「水」について考え、資源を大切にすることを広めよう。

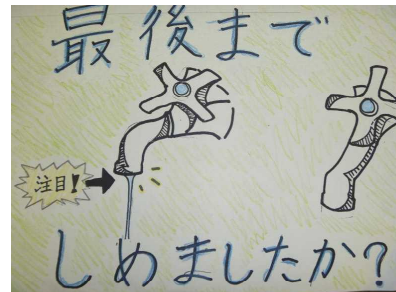


2 行動方針

- ①学校における節電・節水に取り組みます。
- ②学校におけるごみの分別につとめます。
- ③学校におけるリサイクル活動につとめます。
- ④（C）環境学習・地域の河川における環境学習に取り組みます。

3 行動

①節電・節水についての取り組み



節電・節水を呼びかけるカードをスイッチや手洗い場の近くに掲示し、具体的な行動の呼びかけ及び省エネ意識の向上を図っている

②ごみの分別



ごみ箱に具体的な分別の項目を書いたカードを貼り、紙類を資源ゴミとして回収し、燃やせるごみを減らしている

③リサイクル活動



プラタブとペットボトルのリサイクル活動に取り組み、ワクチンや赤十字活動への寄付などを行っている

④ (C) 環境学習・地域の河川における環境学習・・・ほか



縦割り班による朝の清掃活動



6年生による花の植え付け（文化の森総合公園内）



4年生・総合学習「園瀬川・河川環境学習」

徳島県東部県土整備局の方々の協力の下、水生生物調査、園瀬川の水の透視度測定パックテストによる水質調査などを行い、身近な地域の環境とのかかわりから河川環境保護の啓発を行った

4 具体的効果

- ◆ トイレの手洗い場や電気のスイッチの近くに、節電・節水の啓発ポスター等を掲示し、具体的な節水・節電の取り組みを促した。昨年度から継続した結果、全校児童の節電・節水の意識が高まった。
- ◆ ごみ箱に具体的な分別項目を書いたカードを貼ることにより、分別効果が上がった。紙類のリサイクル意識が向上し、昨年度同様、燃やせるごみが減ってきている。
- ◆ 委員会や縦割り班活動による清掃活動や保護者と一緒に奉仕活動を行うことにより、校内の美化に努めた。前校朝会での呼びかけや、各クラスでの指導との相乗効果で校内環境の美化への意識が高まり、ごみのポイ捨てが減ってきた。
- ◆ 6年生の総合的な学習や特別活動等で地域の施設の花の植え付けを行ったり、4年生の総合的な学習で身近な河川を環境学習の場とした学習を継続したりすることで、自分たちの身近な自然環境保護意識が高まってきている。

5 改善点

- ◆ 節電・節水効果は電気・水道の使用量で計測したが、単位等が実感的に分かりにくい学年に向けて、具体的で分かりやすい掲示にする必要がある。（水なら、お風呂何杯分、電気なら電気代の節約分など）
- ◆ 環境美化委員会を中心に活動したが、学校全体をみた場合、受け身の姿勢で取り組んでいる児童の姿もみられた。環境問題を自分のこととしてとらえ、自主的に考え行動できるようにしていくため、委員会活動や環境推進委員会で話し合いの場を増やしていきたい。